

## ■ 一般目標 (GIO)

わが国は超高齡社会を迎え、社会生活に関連する全ての分野でその対応が急がれている。また、高齡者における口腔の健康維持増進についてはとくに重要であることが叫ばれている。このような背景のもとに、歯科衛生士の視点から高齡者に対し、援助方法について専門的な知識、技術を学習する。

## ■ 到達目標 (SBOs)

- ・ 高齡者に多い全身疾患・口腔疾患について説明できる。
- ・ 安全・安楽な姿勢で口腔のケアを実施できる。
- ・ 有病高齡者への口腔衛生管理での留意点を説明できる。
- ・ 車椅子を操作し介助を実施できる。

■ 教科書：最新歯科衛生士教本 高齡者歯科 第2版(医歯薬出版)

■ 授業時間：木曜日 13:00～16:50

■ オフィスアワー：鈴木 雅子 (suzuishi.masako@nihon-u.ac.jp)  
月曜日～金曜日 9:00～17:00

■ 授業の方法：相互実習の他、グループワークやグループディスカッション等を取り入れるので準備学習を含め積極的に参加すること。

■ 準備学習・教科書, プリントで実習内容と関連する講義内容の理解を深  
準備学習時間：めておくこと。

実習内容のプリントを読み理解を深めておくこと。

掲示を確認し、実習準備を行うこと。

準備学習に記載された事項に必要なだけの時間を充てて予習すること。

■ 成績評価方法：定期試験(80%), 実習レポート, 6回(20%), を総合して評価を行う。

■ 注意事項：グループ学習は積極的に参加すること。復習をしっかりとしておく事。実習の時は身だしなみを整え、忘れ物をしないこと。

■ 実務経験 鈴木 雅子：歯科病院, 歯科医院, 高齡者施設での勤務経験を持つ  
その経験を基に、歯科衛生士の立場から、高齡者の口腔と全身の健康維持増進を支えるために必要な援助方法を修得する実習にしたいと考えている。

## ■ 予定表

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第1・2・3・4回 5月20日 鈴木 雅子	高齡者に多い疾患の特徴	・ 高齡者に多い疾患の特徴について調べ、グループ学習を行う。

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第5・6回 5月27日 鈴石 雅子	高齢者に多い疾患の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者に多い疾患の特徴について調べ、グループ学習を行う。 (15:00~16:50 高齢者歯科保健論 I)</li> </ul>
第7・8・9・10回 6月3日 鈴石 雅子	高齢者に多い疾患の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者に多い疾患の特徴について調べた内容をグループで発表する。</li> </ul>
第11・12・13・14回 6月17日 鈴石 雅子	口腔ケア実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>より良い口腔ケアを考え、介護技術を学ぶ。</li> <li>半数による相互実習の為、半数の学生は調べ学習を行う。</li> </ul>
第15・16・17・18回 6月24日 鈴石 雅子	口腔ケア実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>より良い口腔ケアを考え、介護技術を学ぶ。</li> <li>半数による相互実習の為、半数の学生は調べ学習を行う。</li> </ul>
第19・20・21・22回 7月1日 鈴石 雅子	周術期口腔ケア実習 半数リーフレット作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>周術期における口腔ケアの目的、手順、留意点について学ぶ。</li> <li>吸引の目的、手順、留意点について学ぶ。</li> <li>半数による実習の為、半数の学生はリーフレットの作成を行う。</li> </ul>
第23・24・25・26回 7月8日 鈴石 雅子	周術期口腔ケア実習 半数リーフレット作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>周術期における口腔ケアの目的、手順、留意点について学ぶ。</li> <li>吸引の目的、手順、留意点について学ぶ。</li> <li>半数による実習の為、半数の学生はリーフレットの作成を行う。</li> </ul>
第27・28・29・30回 9月2日 鈴石 雅子	車いす	<ul style="list-style-type: none"> <li>車椅子の名称、取り扱いについて学び実際に体験する。</li> </ul>